

第4学年「外国語活動」学習指導案

授業者 濱 雪乃 Raul Camacho

2月21日(木) 3階B室 9:00~9:40

1 活動名 My Favorite “MUSASHI”

2 活動について

本活動は、外国人講師である Raul 先生に自分のお気に入り伝えるという、英語を使ったコミュニケーション活動である。子どもたちは2学期に、“I like…”の表現を使って食べ物、スポーツ、動物など、自分の好きな物を表す英語表現に慣れ親しんできた。本活動では、“…is my favorite…”を使って、お気に入り伝える表現を学習する。

1, 2学期の創造活動で、子どもたちは「MUSASHI」をテーマに様々な活動をしてきた。住んでいる東京を含め、昔の武蔵国だった地域の川、台地、山、海に出かけて様々な体験活動をしてきた。また、社会科では東京都を中心に学習してきた。普段暮らしている気に入っているところやこれまでの学習を通して新たに見つけた「MUSASHI」の魅力をスウェーデン出身の Raul 先生に伝えるようとするを通し、外国語(英語)を使ってその魅力を存分に伝えられるよう試行錯誤する体験をさせたい。また、これまでは友達や Raul 先生、時には家族と、互いに好きな物を聞き合うというインタビュー形式のやり取りが主だったが、今回は自分の気に入っているところが相手にもいいと思ってもらえるようにプレゼンテーションするという点で、子どもたちにとっては新たな挑戦となる。

魅力と感ずる部分とお気に入りとする部分にはある程度重なりがあると考えられるので、双方とも“…is my favorite…”を使用することにしたいが、考慮すべきは、「お気に入り伝える」ことの必然性だと考える。そこで今回は、Raul 先生にぜひ見てほしい／行ってほしい／体験してほしい(など)といったものを勧めるという場面を設定する。勧める際には、とにかく自分の気に入っているものを同じように気に入って欲しいという場合や、相手の好みや興味を知った上でそれに合うもの、その相手だからこそそのものを勧めたい場合等、様々な場合が想定される。どのような形で勧めるかは、子どもが自ら決定することとする。

子どもたちが、伝えたいことが相手に伝わるためにはどうしたらよいかと表現する方法を試行錯誤し、何とか思いを伝えようとする姿をみとりたい。

3 学習活動計画(5時間目/全8時間)

第0次 【創造活動】「MUSASHI」の活動

第1次 お気に入り伝える英語表現に触れ、I like…との違いを考えながら慣れ親しむ。…3時間

第2次 Raul 先生に伝えたい「MUSASHI」を考え、それを伝えるための準備をする。…3時間

(本時2時間目)

第3次 Raul 先生にお気に入りの「MUSASHI」を伝え、その様子を振り返る。…2時間

4 本時の活動について

(1) 本時のねらい

- 互いにプレゼンテーションを見合いながら、より魅力が伝わるような方法を探る。

(2) 予想される本時の展開

| 主な学習活動と子どもの姿 | 留意点 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1 お気に入り伝える英語表現を思い出す。 | ・第1次から継続的に行ってなじんでいるチャッツを使う。 |
| 2 プレゼンテーションの準備をする。 ・友達同士で発表を見合い、より魅力が伝わる発表にするための表現の仕方を助言し合ったり改善を施したりする。 ・Raul 先生に興味を尋ね、プレゼンテーションを作成する など。 | ・必要に応じ、目的の確認をする場やコミュニケーションのポイントについて考えさせる場を設ける。 ・辞書も使えるようにしておく。 |